

スカイベリーコンソーシアム ICT システム構築業務委託仕様書

1 業務の概要

(1) 業務名

スカイベリーコンソーシアム ICT システム構築業務

(2) 業務の目的

スカイベリーの優良農家の栽培管理情報や、糖度や食味調査の結果情報等をインターネットを活用して収集・分析して、生産者及び関係者に提供するシステムを構築し、スカイベリーの高度栽培技術の確立と迅速な普及拡大を図る。

2 事業費

2, 160, 000円（消費税及び地方消費税額を含む）を上限とする。

ただし、下記の測定機器はスカイベリーコンソーシアムが本委託業務とは別に用意することとし、その購入費は含まないものとする。

○環境測定機器 10台

○通信機器端末 10台

3 委託期間

契約締結の日から平成27年3月31日（火）まで

4 業務内容

スカイベリーコンソーシアム ICT システムの構築に係る以下の業務とする。

(1) モデル的事例（優良農家）の ICT システム構築

- ・環境測定機器によりリアルタイムに10件の優良農家の栽培環境データ（ハウス内1ヶ所毎に設置）を集積・見える化する。
- ・測定データは、気温、湿度、地温、CO₂濃度、照度とする。
- ・別途定期的に測定する優良農家10名のいちご糖度を見える化する。
- ・このデータは、全コンソーシアム会員の閲覧を可能とする。

(2) コミュニケーションシステムの構築

以下のデータを情報共有できるシステムを構築することとする。

①市況情報（全農とちぎ提供）

- ・対象はJA系統生産者（一部非公開）とする。

②店頭調査、抽出検査結果結果情報

③電子メールによる情報提供（メルマガ・営農情報）

- ・グループ配信を可能とすること。

④生産者からの意見・要望

(3) その他

栽培技術の向上に必要な ICT システムの提案

(4) 保守管理

- (1)、(2)に係るデータの保守管理を行う。

5 実施計画書及び報告書の提出

- (1) 受託者は、提案した企画提案書をもとに、契約締結後遅滞なく、具体的な業務内容についてスカイベリーコンソーシアムと協議の上、「業務実施計画書」（様式任意）を作成してスカイベリーコンソーシアムに提出すること。
- (2) 受託者は、受託業務完了後、本業務の実施内容を「実績報告書」（様式任意）として取りまとめ2部提出するとともに、報告書を保存したメディア（CDR等）を一式提出し、スカイベリーコンソーシアムの検査を受けること。
- (3) スカイベリーコンソーシアムは、必要がある場合は、受託者に対して委託業務の処理状況について調査し、又は報告を求めることができる。

6 再委託の可否

受託者は、委託業務の実施を自ら行うものとし、他の者にその実施を再委託することができない。ただし、あらかじめスカイベリーコンソーシアムの承認を受けたときは、この限りでない。

7 その他

業務の実施にあたっては、スカイベリーコンソーシアムと協議を重ねながら実施するものとする。